

## 令和 5 年仕事始め式 学長挨拶

新年おめでとうございます。

令和 5 年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

クリスマス寒波がくるなど、今冬は寒さが厳しそうです。また、新型コロナウイルス感染症については第 8 波が全国的な広がりを見せています。一方、感染拡大による大きな行動制限はなされず、今年は遠方で暮らしているご家族も帰省され、久しぶりに賑やかなお正月を過ごされた方もおられるかと思えます。

皆さんはどのように新しい年を迎えられましたでしょうか。

さて、昨年は本学において社会の信頼を大きく損なう複数の不祥事が発覚しました。本学ではコンプライアンス違反の無い大学を目指すために、一昨年度から 12 月をコンプライアンス強化月間として、コンプライアンスの強化に取り組んでまいりましたが、このような事態になったことは大変遺憾に思っています。本学の全ての役員、教職員には、一層のコンプライアンス意識の徹底をお願いします。失われた信頼を回復することは容易ではありませんが、綱紀粛正を徹底し、全学を挙げて信頼回復に努めてまいります。ご協力、よろしくお願い申し上げます。

今年は 2021 年に策定した島根大学ビジョン 2021 が 3 年目を、そして、第 4 期中期目標期間は 2 年目を迎えます。島根大学ビジョン 2021 における教育、研究、地域貢献、経営の各ビジョンの達成を目指し、また、中期目標・中期計画を着実に遂行していくことにより、本学の教育、研究、地域・社会貢献、医療、経営等全ての領域における機能を強化し、島根大学をダイナミックに変革していく重要な 1 年と考えています。

特に、大学改革に関しましては、昨年に文部科学省「令和 5 年度魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増」に本学の取組が選定され、これまで、厳格に規制されてきました国立大学の定員について、本学では 40 名の学部定員増が認められました。この定員増と学内における学生定員 40 名を振り替えることにより、入学定員 80 名の材料エネルギー学部を令和 5 年 4 月に設置することが認められ、現在では、当該学部を担当する教員や学生の受け入れを含めた設置のための準備を急ピッチで進めています。材料エネルギー学部では、たたらプロジェクトでの先行研究を起点として、情報科学を基盤に、先端金属、無機、有機、生体材料等の研究・人材育成を強化し、材料分野の教育・研究を通して世界的なエネルギー課題の解決を目指すと共に、県内産業の振興、島根創生の実現に貢献します。

さらに、材料エネルギー学部をロールモデルとした全学改革の構想が文科省「令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）」の「“地域”や“特定分野”の中核として強み・特色ある教育研究活動に取り組む国立大学法人」に選定されました。また、内閣府「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業」にも採択されました。このように、本学の地域の中核としての地方創生に向けた大学改革の構想や取組は一定の評価を得ています。今後、本学の資産や補助金を有効に活用しながら、スピード感をもって大学改革を進め、教育・研究の質の転換・向上を図り、その成果を着実に積み上げるにより、「地域に生き、世界に輝くオンリーワンの大学」を実現していきます。

さて、本年10月には旧島根大学と旧島根医科大学が統合して20周年を迎えます。統合の直後に実施されました国立大学の法人化と共に、本学にとっては大きな出来事、転換点となりました。この統合により、本学はそれぞれの伝統や歴史を持つ5学部を一体として擁する総合大学となりました。統合後には、医学部附属病院の再開発事業、人間科学部の設置、全ての大学院における組織整備等や、医学と理工農の融合的研究の推進など、それまでとは異なるステージの発展を遂げてきました。大学統合を成し遂げ、その後の大学運営等に多大なご尽力を頂きました諸先輩に感謝を申し上げます。改めて統合20周年という記念の年に、島根大学の更なる発展を期すことについて身が引き締まる思いです。

統合20周年を迎え、島根大学が未来に向けて新たな価値創造に挑戦し続け、変革を遂げる姿勢を広く社会に発信するために、4月にロゴマークをリニューアルします。リニューアルされたロゴマークの下で、学生及び教職員が一体となって島根大学を改めて創造していきます。

本学にとって様々に厳しい状況ではありますが、本学のステークホルダーと共に未来を描き、今、すべきことを全教職員・学生が一丸となって取り組むことにより、島根大学の未来を創っていきます。皆様には、ご協力、よろしくお願いいたします。

本年が皆様にとりまして良い年になりますように、そして、島根大学が島根県と共に未来に向けて大きく飛躍する年になることを祈念しまして、年頭の挨拶とします。

令和5年1月4日  
国立大学法人島根大学  
学長 服部泰直